

小さく生まれた赤ちゃんを知ろう

令和8年 **11月15日(日)**

会場 岐阜県庁1階 ミナモホール
(岐阜県岐阜市藪田南2-1-1)

無料
どなたでも
参加可能

定員
400人
先着順



講演会 開場13:30 開演14:00

第1部

トークセッション

「小さく生まれた赤ちゃんをみんなで支えるために」

岐阜県では、10人に1人が低出生体重児で生まれてきます。小さく生まれた赤ちゃんの成長を支えるためには、医療機関、行政、同じ経験をもつご家族の存在が欠かせません。登壇者それぞれの経験や活動を紹介しながら、切れ目のない支援の大切さについて対談します。

登壇者

・岐阜県総合医療センター 新生児内科主任医長 寺澤 大祐 氏
・一般社団法人 未熟児家族支援・がんばりっこ 代表 林 英美子 氏
・NICU看護師 ・たんぽぽの会 ・岐阜県保健師

第2部

講演

「いのちの理由～コウノドリの現場から、あなたへ～世界早産児デーSPver.」

講師

岐阜県総合医療センター 新生児内科主任医長 寺澤 大祐 氏

令和3年度から全国に先駆けて県内の世界早産児デーの取り組みの牽引役として尽力し、現在も周産期(新生児)専門医として重篤な赤ちゃんの救命と治療に携わっている小児科医

終演16:30予定

パネル展示

当日は、ミナモホール隣のロビーで、NICU(新生児集中治療室)入院中の様子がわかる写真を展示します。

11月16日～20日には、県庁舎20階でも展示を行います。ぜひご覧ください。

(協力:岐阜県総合医療センター新生児センター)



11/15は 「世界早産児デー」です



11/16、17の18時～22時まで、シンボルカラーである紫色で岐阜県庁をライトアップします

お申込み
申込フォーム

こちらの二次元コードからお申込みください
申込締切:令和8年11月11日(水)
※定員に達し次第、締め切ります。



【お問合せ】岐阜県子育て支援課 電話:058-272-8477 メール:c11236@pref.gifu.lg.jp

主催:岐阜県